

技術・家庭科（家庭分野） 学習案内

家庭分野の目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成する。

評価の観点および規準

【知識・技能】

家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

【思考・判断・表現】

家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。

【主体的に学習に取り組む態度】

自分と家族、家庭生活と地域とのかかわりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

評価の方法

【知識・技能】

定期試験の成果。提出課題の内容等。

生活の自立に向けて実践的な基本的技術が身に付いている。提出課題の内容等。

【思考・判断・表現】

生活におけるあらゆる課題において、よりよい解決をはかるための工夫ができる。
提出課題の内容等。

【主体的に学習に取り組む態度】

ワークノート・プリント・課題の提出、授業態度等。

技術・家庭科（家庭分野） 2学年 学習内容

題材名	学習内容
＜食事の役割と中学生の栄養の特徴＞	① どうして食事をするのだろう ② 私たちの食生活 ③ 栄養素ってなんだろう ④ 中学生に必要な栄養
＜中学生に必要な栄養を満たす食事＞	① 食品に含まれる栄養素 ② 何をどのくらい食べればよいか ③ バランスの良い献立作り
＜調理のための食品の選択と購入＞	① 食品の選択と購入 ② 生鮮食品の特徴 ③ 加工食品の特徴 ④ 食品の保存と食中毒の防止
＜日常食の調理と地域の食文化＞	① 日常食の調理 ② 野菜・いもの調理 ③ 肉の調理 ④ 魚の調理 ⑤ 日本の食文化と和食の調理 ⑥ 持続可能な食生活を目指して
＜私たちの消費生活＞	⑤ 何を考えて決めますか～意思決定のプロセス～
＜生活の課題と実践＞	学習してきたことを生かし、改善する点や課題はないか、自分や家族の食生活を見直す。 課題を解決したり、より豊かな生活にしたりするための工夫を考え、計画を立て実践する。 （長期休みの課題あり）